

## 国際会計基準審議会（IASB）Andreas Barckow 議長による講演会

How the IASB is supporting companies and ensuring investors' information（仮）

主催：青山学院大学総合研究所

共催：国際会計研究学会，日本監査研究学会

青山学院大学大学院会計プロフェッション研究科

日時	2024年3月12日（火）		
	11：00 開場 11：45 開演		
会場	青山学院大学 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂 ※申込み不要		
プログラム	開会挨拶（11：45～11：50）	稲積宏誠（青山学院大学学長）	
	講演（11：50～12：30）	Andreas Barckow（IASB 議長）	
	質疑応答（12：30～12：50）	久持英司（青山学院大学准教授）	
	閉会挨拶（12：50～12：55）	鈴木理加（IASB 理事）	
	司会 小西範幸（青山学院大学総合研究所所長・国際会計研究学会会長） （敬称略）		

### 講演者紹介

#### Andreas Barckow 氏

2021年7月よりIASB議長に就任。国際会計の分野での多くの経験を有し、リーダーとして高い評価を受けている。2015年から2021年まで、ドイツ会計基準委員会（DRSC）の委員長を務めてきたほか、IASBの会計基準諮問フォーラム等のメンバーを歴任。

以下のウェブサイトを参照：

<https://www.ifrs.org/groups/international-accounting-standards-board/profiles/andreas-barckow/>



### 国際会計基準審議会（IASB）について

IASB（The International Accounting Standards Board）は、企業が財務諸表を作成する際に適用すべき国際的な会計基準（IFRS）の策定を担っており、日本を含めて世界145か国ほどの国が容認している。IASBメンバーは、欧州、アジア・オセアニア、南北アメリカ、アフリカなどから構成され、日本からは鈴木理加氏が選出されている。現在では国際サステナビリティ基準審議会（ISSB）も設立され、気候関連の基準などが公表されて、企業経営に携わる者にとっては両審議会の動向を注視する必要がある。